

さみどり

二宮町立一色小学校 学校だより
令和4年度 第3号 (10/18発行)



一色小学校は創立57周年となります。

2学期が始まってから、1か月以上が過ぎました。気候も過ごしやすくなり、子どもたちは、毎日、元気に落ち着いて学校生活を送っています。

体育館がきれいになりました

夏休み中に改修工事があり、体育館がきれいになりました。建て替えとまではいきませんでした。床もつるつるピカピカ、壁や扉、屋根もきれいに塗り直され、落ち着いた統一感のある体育館に生まれ変わりました。

<工事前>



<工事後>



照明も水銀灯から LED に替わり、ステージの緞帳やカーテンも新調されました。写真では伝わりづらいと思いますので、ご来校の際に是非ご覧ください。



オールフレンズ集会

10月6日(木)に「オールフレンズ集会」がありました。当日を迎えるまでに、朝の時間を使って、縦割り班活動を行い、6年生が中心となって、班のめあてを考えたり、当日のウォークラリーで回る順を決めたりして、準備をしてきました。



当日は雨模様で雨天プログラムとなりましたが、各学年2人程度ずつの縦割り班で、10のポイント(カン積み、ボウリング、カードゲーム、ドミノ、ビンゴ、ふうせんバレー、クイズラリー、的あて、キックターゲット、くつとぼし)を移動しながら、仲良く遊んだりゲームをしたりして、楽しみました。



「オールフレンズ集会」は、異学年との交流を通して、よりよい人間関係を育むことと、お互いを認め合いながら自分の役割を果たそうとする気持ちを育てるということをねらいとしています。

どこの班も、声をかけ合い、優しく思いやりのある行動がたくさん見られました。1年生の子と手をつないであげていたり、カン積みで届かない子を持ち上げてあげていたり、自分よりも下の学年の子と接することで、こんなに

優しい素敵な姿を見せてくれるのだと、とてもうれしく、温かい気持ちになりました。また、そういう上の学年の姿を見ることで、憧れを感じ、下の学年の子たちも、自分もそうなれるように頑張ろうという気持ちが芽生えます。一色小は、小さな学校だからこそ、同年齢の人数が少ない分、他の学年との触れ合いを多くもつことができるという、小規模校ならではの良さがあります。

6年生がリーダーとして、班を取り仕切り、班のメンバーが楽しめるように考えて行動し、本当によく活躍してくれました。来月の運動会でも、子どもたちの活躍する姿がたくさん見られると思います。

中学生に学ぶ

小中一貫教育推進の取組として、10月3日(月)に二宮西中学校生徒会の2名の生徒が6年生の教室に来て、「中学生になるにあたっての心がまえ」を話してくれました。①人の話をよく聞く、②宿題・課題はちゃんと出す、③本を読んでおく、④挨拶は自分から、⑤敬語を使う、⑥くじけない、ということをわかりやすく、楽しく伝えてくれました。6年生は、いつも以上に真剣に集中して話を聞いていました。3学期には、部活動見学会も予定されています。今回の話を参考に、残りの小学校生活をしっかりと過ごしていきたいですね。



青木玲奈先生が育児休業を終え、10月11日(火)から復帰しました。1～3年生の算数と2年生の音楽の指導に関わります。どうぞよろしくお願いいたします。